



3学期が始まります

あけましておめでとうございます。平成29年が始まりました。希望に満ちた新年の幕開け、新たな1年の平穏と子どもたちの成長を願いながら、3学期がスタートしました。3学期は、暦の上では1年のスタートですが、学校では学年の締めくくりの時期でもあります。いずれにしても、大きな節目であることを考えますと、折り目、節目を大切にしながら、子どもたちの一層の飛躍を実現できる学期にしなければと決意を新たにしていきます。



来年度の行事等の見直しについて

現在、学校では平成28年度の教育活動のまとめを行い、それを踏まえて平成29年度の計画を立て始めています。平成28年度の教育活動を振り返る中で、子どもたちのがんばる姿を多く見ることができました。その反面、2学期には大きな事故やけがが多く発生しました。

その要因を考えていくと、持久走大会、学習発表会、小学校球技大会、野外活動、修学旅行など、行事がたくさんあって、子どもたちが落ち着いて生活ができていないことが大きく関係しているのではないかと思います。また、教師に目を向けたときに、行事や日々の業務に追われ、子どもとじっくりと向き合うことができにくい状態にあったのではないかと思います。そして、本校の児童数が1100名を超えていることで、さらに厳しい状況になっているとも言えます。

そこで、子どもと教師がゆとりをもてる状況を作る必要があります。そのために、来年度の行事などを見直す必要があると考えています。単純に行事をなくすのではなく、内容や方法を見直しながら、子どもたちに必要な力を身に付けていきたいと思っています。その中で、大きく変わるものについて保護者に事前に理解を得たいと考えています。

学校としては、保護者の方からいただいた学校評価の結果も踏まえながら、教師が子どもにじっくりと向き合える学校づくりを目指していきます。そうすることで、子どもの様子をしっかりととらえ、様々な問題を未然に防ぐことができ、子どもの力を伸ばすための準備に時間をかけることができるのではないかと考えています。

下の見直し案を見ていただき、ご意見があれば下の用紙に記入していただき、担任に提出していただけたらと思います。ご理解をよろしくお願いいたします。

<来年度の見直し案>

① 家庭訪問

- ・ 年度当初の日程にゆとりをもたせるために、基本的に家の確認だけとし、特に希望のある家庭については、個別に話す時間を確保する。

② 夏休みの水泳

- ・ 泳げない子どもの指導を充実させることと、2学期の授業や行事の準備を充実させるため、今までの全員が参加するやり方から、泳げない子ども中心の皆泳指導(3～6年対象)に変更する。

③ 持久走大会

- ・ 今年度の反省から、かけ足の練習時間があまりとれず、大会までに積み上げがなく本番を迎えていること、他の行事と重なり慌ただしいこと、練習と本番のコースが違いため、子どもが目標をもちにくいことなどから、来年度から学校全体で行うのではなく、学年規模で大会を実施したり、他の種目で実施したりするなど、より教育効果が上がるようにしていく。

----- 切り取り -----

() 年保護者